



精神科認定看護師の英語表記「Certified Expert Psychiatric Nurse」の文字である「CEPN」を用いたマーク。

精神科認定看護師の役割

身体の疾患で入院された患者さんは、精神的な不調が問題となるケースが少なくありません。精神科認定看護師は、精神科看護の専門的知識や技術を用いて、患者さんが安心して治療や看護を受けられるようこころのケアを支援します。

また、老人看護専門看護師・認知症看護看護認定看護師・精神科認定看護師・社会福祉士・脳神経内科医師で構成される認知症ケアチームでは、病棟ラウンド・カンファレンスを行い病棟スタッフと協働して認知症患者さんがより良い療養生活を遅れるようサポートしています。

主な活動内容

精神科認定看護師 樋口は 2020 年度より認知症ケア推進室専従で勤務しており、主に以下の活動を行っています。

- ・ **リエゾン精神看護の提供**
入院および外来通院中のせん妄、不眠、抑うつなどの様々な精神症状を有する患者・家族への支援や、その患者さんをケアする病棟・外来スタッフのサポートを行っています。
- ・ **認知症ケアチーム活動**
認知症患者さんの病室に出向き、その後、病棟スタッフと週に1回カンファレンスを行い対応方法について多角的視点で協議を行っています。
- ・ **認知症ケア推進チーム活動**
リンクナースの育成: 認知症ケアの推進をはかるため、運営メンバーとして参加し、研修や事例検討を行いリンクナースの育成に努めています。認知症ケアチームメンバーと協働して院内研修会を行っています。